

平成22年1月25日

発達障害者支援センター 管理者殿

国立大学法人 東京学芸大学
准教授 加瀬 進

平成21年度厚生労働省障害者保健福祉推進事業
「WE コラボ研究2009 発達障害者と相談支援事業」
アンケート調査ご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在、本学におきまして、平成21年度厚生労働省障害者保健福祉推進事業の助成を受け、「発達障害者を対象とした相談支援事業のあり方に関する研究」を推進しております。

障害のある方が地域で安心して自立生活を送っていくためには、障害のある方が日々の暮らしの中で抱えているニーズや課題にきめ細かく対応し、必要に応じて適切なサービス等に結び付けていくための総合的な相談支援を行う体制の整備が喫緊の課題といえます。しかし、この中では、昨今相談件数が増え、かつ困難事例も多い発達障害者の支援について、具体的な方策は提示されていません。

そこで、本研究では、発達障害者を対象とした相談支援を担う人材に必要なスキルを整理するとともに、支援を必要とする発達障害者をどのような窓口で受け止め、どのような機関が連携して支援を進めればよいか検討し、地域の相談支援体制に発達障害者支援を組み込むモデルを提示することを目的としています。

この一貫として、研究班では、①相談支援業務のプロセスに応じ、特に発達障害者の相談支援を行う際に留意すべき事項（発達障害版振り返りシート）と、②相談支援専門員を対象にした発達障害者対応における基本的留意事項（発達障害対応ポイント集）をとりまとめました。今般、この内容をより実効性の高いものにするため、全国の発達障害者支援センターの皆様から、現場経験を踏まえた忌憚のないご意見を頂きたく、アンケート調査を実施することといたしました。

この調査協力依頼は、厚生労働省発達障害情報センターホームページに記載された発達障害者支援センター全数にお送りしています。ご回答いただいた内容は全て統計的に処理し、個々の回答が公表されることはありません。また、このご回答を本調査の目的以外に使用することはありません。

つきましてはお忙しいところ恐縮でございますが、本調査趣旨をご理解いただき、下記調査用ホームページにアクセスいただき、調査票ファイルをダウンロード・ご回答の上、we-co@mri.co.jpあて、平成22年2月12日（金）までに電子メールにて返信いただけますと幸いです。

よろしくご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【調査用ホームページ】 <http://www.we-collaboration.com/mt/>

お手数ですが、ここから調査票ファイルをダウンロード下さい。「発達障害版振り返りシート」はこの調査票ファイルに入っており、「発達障害対応ポイント集」は2月1日にアップ予定です。詳しくはホームページ上で説明させていただきます。

【調査に関する問合せ・調査票返送先アドレス】 we-co@mri.co.jp

本調査の集計分析業務の一部は、(株)三菱総合研究所に委託しております。問合せ回答等の一部について同社担当者より連絡が入る場合がありますので、ご了承下さい。

【調査実施主体】

国立大学法人東京学芸大学 総合教育科学系 特別支援科学講座 特別ニーズ教育分野
准教授 加瀬進（事務担当：三本木）

住所：〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1 skase@u-gakugei.ac.jp
TEL 042-329-7386（研究室直通）

